

発行 社会福祉法人 鋸南町社会福祉協議会

住所 〒299-1902
千葉県安房郡鋸南町保田560

電話 0470-50-1174

HPアドレス kyonan-shakyo.jp

令和 6 年度 鋸南町社会福祉協議会事業計画

基本方針

高齢化率が約50%となった鋸南町では、地域での支え合い助け合いの重要性は益々高まっており、社会福祉法において地域福祉推進の中核として位置づけられている社会福祉協議会が求められる役割は、多様化、複雑化の一途を辿っている。

鋸南町社会福祉協議会としては、地域が抱える様々な問題に真摯に向き合い、地域住民を始め、福祉、保健、医療等の関係諸機関との連携を密にし、各種地域福祉事業や介護保険事業などの適正な実施に努める。

中でも、カーぼら、食ボラ、ちょこボラを始め、生活支援体制整備事業や認知症総合支援事業など、住民のマンパワーを活かしながら推進する事業については、公私協働の理念を具現化することを念頭に置き、地域共生社会の実現を目指す。

また、大規模災害発生時、町との協定に基づき災害ボランティアセンターの設置、運営をするための準備を進め、町民が住み慣れた地域で生活を続けられるよう平時から心掛けておく。

さらに、職員の積極的な研修への参加促進や資格取得の支援を行い、よりレベルの高い専門職を育成することで、法人運営体制の充実を図る。

事業内容

I 法人運営

- 1. 理事会、評議員会等の開催

II 社会福祉の啓発

- 1. 鋸南町社協だより「ふくし」の発行
- 2. ホームページの充実
- 3. 第32回鋸南町社会福祉大会の開催

III 地域福祉の推進

- 1. 社協支部活動の支援
- 2. 各種資金の貸付
- 3. 心配ごと相談所の開設
- 4. 無料弁護士相談の実施
- 5. 福祉教育の推進
- 6. 福祉車両の無料貸出事業
- 7. 福祉有償運送事業（カーぼら）
- 8. 配食サービス事業（食ボラ）
- 9. 訪問型サービスB事業（訪問助け合い活動『ちょこボラ』）
- 10. 生活支援体制整備事業の推進
- 11. 認知症施策総合推進事業の推進
- 12. ボランティア活動の推進
- 13. 災害ボランティア活動の体制整備
- 14. 日常生活自立支援事業
- 15. 共同募金運動
- 16. 福祉団体の事務局

IV 在宅福祉サービスの推進

- 1. 福祉器具の無料貸与事業
- 2. 鋸南町デイサービスセンターの管理経営（指定管理者）
- 3. 訪問介護事業
- 4. 居宅介護支援事業



フードドライブ

『フードドライブ』とは、各家庭で使いきれない未使用食品を持ち寄り、それらを地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動を指します。

現在、当協議会の窓口でも集めていますので、皆様のご協力をお願いいたします。詳細についてはお問い合わせください。

第36回フードドライブ開催中 !!

5月20日(月)～6月28日(金)までです。

第37回フードドライブは

9月17日(火)～10月31日(木)に実施される予定です。

～住み慣れた自宅で
安心して暮らし続けるお手伝い～

日常生活自立支援事業をご利用下さい

日常生活自立支援事業とは、高齢や障害などの理由で判断能力が低下した方が、住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるよう、福祉サービスの利用手続きの援助、日常的な金銭管理の援助、通帳や実印などの大切なもののお預かりなどを行うものです。

ご利用には若干の利用料と会費がかかりますが、社会福祉協議会と契約して専門職がお手伝いすることで、安心して日常生活を送れるようになりますので、お気軽にご相談下さい。

※相続などの法律行為や詐欺などの違法な売買契約から身を守るという効力はありません。

弁護士相談

鋸南町社会福祉協議会では、下記のとおり弁護士相談を実施しています。相談料はかかりません。日常生活上の困りごとから、相続や訴訟などの専門的な悩みまで、どんなことでも構いませんので、お気軽にご利用下さい。

- 1. 日 時 毎奇数月の第二水曜日 午後1時から3時（30分毎で4枠）

【令和6年度の予定日】

| | | |
|------|-----------------|-----------------|
| 令和6年 | 7月10日 11月13日 | 9月11日 11月13日 |
| 令和7年 | 1月8日 | 3月12日 |



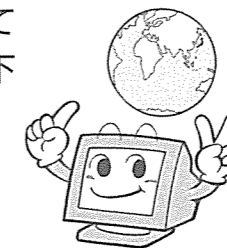
- 2. 場 所 鋸南町ボランティアセンター
- 3. 対象者 鋸南町民
- 4. 相談料 無料

※お電話での事前予約制となります。ご予約の際に、大まかな相談内容をお尋ねします。相談は、1つの案件につき1回までとなります。

鋸南町社協 ホームページのお知らせ

鋸南町社会福祉協議会の事業や助成金制度などの情報を紹介しています。お時間のある時にご覧下さい。

【ホームページアドレス】
kyonan-shakyo.jp



☆☆☆☆
匿名匿名
名名名名
様様様様

三〇〇、
一〇八、
〇六〇八
〇〇〇七
〇〇〇一
円円円円

謝をの会の次
申いたの円の方
上た滑々々
げだまな運から
げままし管の
ます。た。福
皆様方のため
方のお心善
心遣い意の
に感ご付
感

鋸南町老人クラブ連合会が総会を開催

4月18日(木)ボランティアセンターにおいて、定期総会が開催されました。令和5年度の事業報告や決算、令和6年度の事業計画や予算、役員の変更に関する議案が、原案通り可決承認されました。

昨年は12クラブありましたが、2クラブが解散となり、今年度は10クラブでのスタートとなりました。クラブ数は減りましたが、新しい仲間づくり、健康づくり、奉仕活動等を行っており、多くの方が活躍されています。60歳以上の方ならどなたでも加入できますので、興味のある方は社会福祉協議会までお問い合わせください。

なお、役員改選により選任された、令和6年度の役員は次のとおりです。(敬称略)

| | |
|--------------------|-------------------|
| 会長：大胡 日出生 (富士見クラブ) | 幹事：鈴木 律子 (田町福寿会) |
| 副会長：苺草 正美 (中原寿会) | 会計：川崎 良一 (本郷浜浜友会) |
| 幹事：石井 和夫 (鋸東睦会) | 監事：清水 信明 (中道台高砂会) |
| 幹事：白石 洋子 (富士見クラブ) | 監事：横瀬 幸雄 (本郷長寿会) |

町老人クラブ連合会主催

「グラウンドゴルフ・ペタンク大会」開催

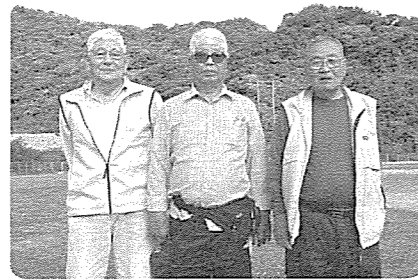
鋸南町老人クラブ連合会(大胡日出生会長)主催のグラウンドゴルフ・ペタンク大会が、5月15日(水)岩井袋野球場で開催されました。

会員の健康増進、親睦交流を目的に、安房地区大会への出場権をかけた予選会も兼ねた大会で、当日は、さわやかな5月晴れのもと約50名の会員が、それぞれの競技に汗を流しました。

上位入賞者は次のとおりです。

(敬称略)

- ・グラウンドゴルフ
 - 優勝 鈴木 衛 (田町福寿会)
 - 準優勝 石井和夫 (鋸東睦会)
 - 第3位 吉田 登 (中原寿会)
- ・ペタンク
 - 優勝 鋸東睦会 Bチーム
 - 準優勝 鋸東睦会 Aチーム
 - 第3位 富士見クラブ Cチーム



グラウンドゴルフ入賞者の皆さん
左から吉田登様、石井和夫様、鈴木衛様



ペタンクの様子

各支部社協が総会を開催

「誰もが安心して共に暮らせる福祉のまちづくり」を目指すため、当協議会の活動を補いつつ、さらに小地域に根付いた活動をするため、各区長や民生児童委員、福祉関係者を委員とした3つの支部社協が組織されています。

去る5月、保田、勝山、佐久間の各支部において、定期総会が開催され、令和5年度の事業報告や決算、令和6年度の事業計画や予算に関する議案が、原案通り可決承認されました。

令和6年度では、地区懇話会や歳末プレゼント、昼食プレゼントなどの事業が計画されています。

当協議会では、3か年をかけ、各支部と共催で地区懇話会を開催します。今年度は2年目になり、次の地区での開催を計画しています。開催日、場所などは決定次第、お伝えしてまいります。

保田支部：本郷上、大帷子上、小保田、市井原、横根

勝山支部：両向、田町、岩井袋

佐久間支部：上佐久間



勝山支部



保田支部

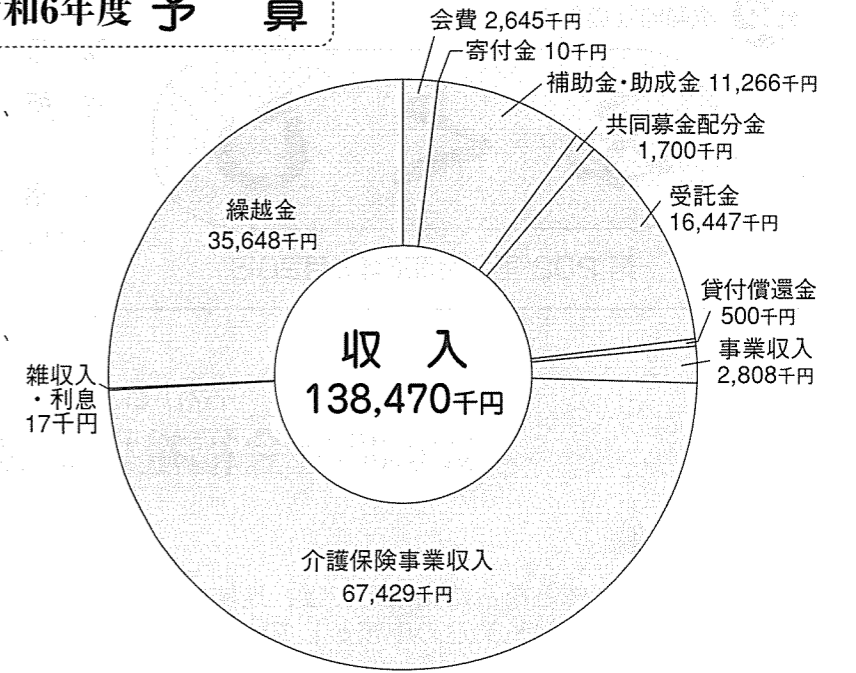
令和6年度 予算

収入

民間の非営利団体である社会福祉協議会は、町民の皆さんからの会費を貴重な財源とさせていただいております。令和6年度は、約265万円を見込んでおり、カーボラ(福祉有償運送事業)、食ボラ(配食サービス事業)、ちょこボラ(訪問助け合い活動)などの地域福祉事業に活用させていただきます。

最も多額を占めるのは介護保険事業収入で、およそ6千7百万円を見込んでおり、これは収入総額の約50%になります。訪問介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業の介護報酬等です。

補助金・助成金のおよそ1千126万円は、主に鋸南町からの補助金です。地域福祉に係る人件費の他、各種地域福祉事業の財源としています。

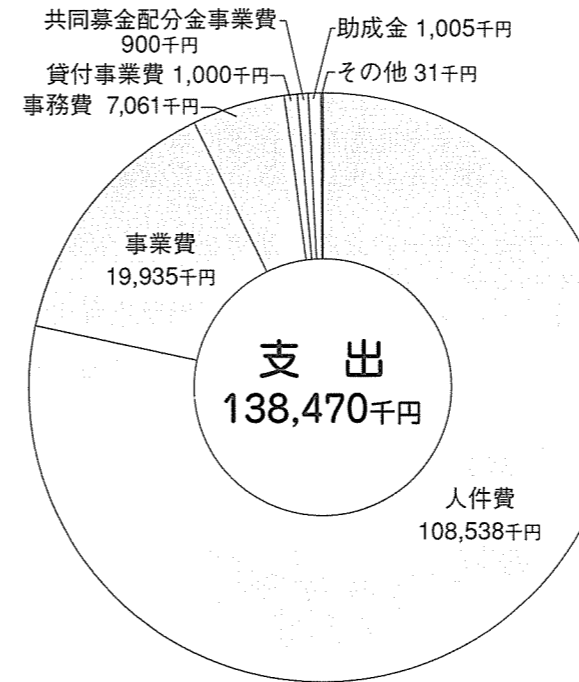


支出

支出総額の約78%にあたる約1億9百万円は人件費です。事務職員、介護支援専門員、訪問介護員、介護職員、看護職員、調理員等、42名の正職員および準職員の給料や手当などです。

次いで、支出総額の約14%にあたる約2千万円が事業費で、訪問介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業の経費の他、各種地域福祉事業の消耗品費や光熱水費等、事業に要する費用です。

他は、事務費、貸付事業費、共同募金配分金事業費などとなっています。



赤い羽根募金・歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

鋸南町社会福祉協議会は町民の皆様のご協力をいただきながら様々な地域福祉活動を実施しています、その財源の一つが「赤い羽根募金」と「歳末たすけあい募金」です。

皆様からの募金は、地域支え合い活動やサロンの事業を実施している団体への活動費助成、地域福祉の啓発、ボランティアの活動支援の経費などに使わせていただいております。



社会福祉大会



ボランティアスクール(防災体験)